

2014年ノーベル物理学賞受賞記念

名古屋大学レクチャー 2015



Hiroshi AMANO



Isamu AKASAKI



2015. **9/6** 日

会場: **名古屋大学豊田講堂**

時間: **13:00 - 16:00**

主催: 名古屋大学 共催: 中日新聞社

協力: 名古屋大学リーディング大学院「PhDプロフェッショナル登龍門」

【申込締切】 2015年8月26日(水)必着
※当選者には折り返し連絡いたします。

【申込方法】 住所・名前・年齢・職業(学校名、学年)・電話番号を明記の上、郵送(〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学高等研究院宛)でご送付ください。はがき、1人1枚とします。名古屋大学高等研究院ホームページ(<http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/>)やQRコードからも申し込みいただけます。



プログラム

12:30~ 開場

13:00~ 開会の挨拶 (名古屋大学総長 松尾 清一)

13:05~ 共催者挨拶 (中日新聞社社長 小出 宣昭)

13:10~ 記念講演

青色発光素子はいかに創られたか

名古屋大学特別教授・名城大学終身教授 **赤崎 勇**



名古屋大学特別教授・
名城大学終身教授
赤崎 勇

13:55~ 名古屋大学レクチャー楯 贈呈式

14:10~ 休憩

14:25~ 名古屋大学レクチャー

世界を照らすLED

名古屋大学教授 **天野 浩**



名古屋大学教授
天野 浩

15:45~ 質問コーナー

16:00~ 閉会の挨拶 (高等研究院長 篠原 久典)

*進行状況により終了時刻が多少前後する場合があります。

参加無料
どなたでも参加できます

名古屋大学レクチャー2015に関するお問い合わせは

名古屋大学高等研究院 TEL.052-788-6153

4 6 4 - 8 7 9 0

千種局承認

6170

差出有効期間
平成27年12月
20日まで

名古屋市千種区不老町

名古屋大学
高等研究院事務局 行

名古屋大学レクチャー 2015参加申込書

氏名	ふりがな
郵便番号	職業
住所	
電話番号	FAX番号
E-mail	

イベント情報の提供(E-mailのみ) 希望する 希望しない
*全ての欄にご記入ください

申し込み方法

WEB <http://www.iar.nagoya-u.ac.jp>

携帯電話 携帯用QRコード ▶



上記Webページにアクセスしていただき、
申込フォームより、申してください。

郵送 左記に必要事項を記入し、郵送(別紙も可)
してください(1応募1名様)

多数応募が予想されますので、抽選にて、参加者を決めさせていただきます。
当選は、はがきにて通知させていただきます。

※当選はがきのない方の入場は出来ません。

名古屋大学は、イベント等へお申し込みいただいた方個人に関する情報(以下、「個人情報」といいます)について、個人情報保護法及び関連するその他の法令・規範を遵守し、適切な保護と厳正な管理に努めます。

なお、名古屋大学は一般の方を対象としたイベントを随時開催していますので、希望される方には可能な限りE-mailによりイベント情報をお送りします。希望される方は、左記にチェック願います。

申込締切 2015年8月26日(水)必着

交通のご案内

地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車、2番出口すぐ
駐車場は準備していませんので、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

〒464-8601 名古屋大学 高等研究院
TEL(052)788-6153
ホームページ <http://www.iar.nagoya-u.ac.jp>
電子メール iar@adm.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学レクチャー2015

2014年ノーベル物理学賞受賞記念 名古屋大学レクチャー

名古屋大学レクチャーは名古屋大学にゆかりのある世界最高水準の高名な研究者の講演を広く一般市民の皆様にも公開して、現代世界の最高の「知」に触れていただくものです。

今回の名古屋大学レクチャー2015では、2014年ノーベル物理学賞を受賞された名古屋大学教授の天野浩博士にご登壇いただきます。また、同受賞者であり、天野博士の師でもある名古屋大学特別教授・名城大学終身教授の赤崎勇博士にも記念講演をお願いしています。

両博士のノーベル物理学賞を受賞された理由は、皆さんご存知の通り「青色発光ダイオード(青色LED)」の発明です。青色LEDはまさに光の革命と言われているほど、今日では日常生活のあらゆる場面で目にします。照明、液晶ディスプレイ、電光掲示板、信号機、スマートフォンなど我々に馴染みのあるものから、最新テクノロジーの集結でもある宇宙ステーションでも使用されています。

1960年代に既に開発されていた赤色LED・(黄)緑色LEDとは違い、青色LEDの開発には大変な困難が待ち構えていました。今回記念講演をいただく赤崎博士はちょうどその頃、青色発光ダイオードの開発を決心されました。赤崎博士には開発にまつわる貴重な体験秘話をわかりやすくお話いただきます。

そして今回のレクチャー、天野博士には青色LEDの開発ストーリーを交えながら、青色LEDで世界が直面している数々の問題にどう対峙するか、バイタリティ溢れる情熱を持ってお話いただきます。特に次代を担う若者達へ、熱いメッセージを込めて伝えて頂きます。

師匠と弟子というノーベル賞受賞者お二人による、贅沢な講演会です。講演後には質問コーナーも設けて皆さんとの交流も企画していますので、この機会をどうぞお見逃しなく、存分にお楽しみください。